

## 令和2年度さとやま整備活用促進事業

## 安全講習会「チェーンソー作業リーダー養成講座」実施報告書(1)

特定非営利活動法人ちば里山センター

題名	安全講習会「チェーンソー作業リーダー養成講座」
日時	令和2年11月15日(日) 10:00~15:30
会場	君津市鹿野山
出席者	受講生3名・講師1名・スタッフ1名
内容	10:00~12:00 杉の伐倒処理 13:00~15:00 伐倒した杉の枝払いと玉切り
報告	<p>第1回は君津市鹿野山にてレベル1コースです。</p> <p>参加受講生は3名ですが初回なので緊張の面持ちにて各自のチェーンソーの試し切りをした後、伐倒時、腰に携行すべき道具の説明がありました。短めのクサビ2個、トビ付き打込みハンマー(トビは用材の軽い移動に使用)、用材移動用トング(片手で簡単に移動できる)、用材玉切り用ピン付きメジャー(出来れば15m)です。</p> <p>受講生に選んだ杉をフラグ方向に伐倒してもらい結果を切り口、伐倒方向について反省してもらいます。最後に岡部講師が重心の分かりにくい二俣杉を伐倒しました。ポイントとしてまず余分な根張りを取り、直径1/4ほどの受口を作り芯割れを防ぐため受口真ん中1インチほど上を突っ込み切りします。その後追口を進めすぐにクサビを入れて更に追口を進めます。受口に平行にツルを残した状態にてクサビを追加し倒します。倒した杉の枝は浮いているものから処理し、荷重の掛かった枝は動きに注意しながら先の方から処理していきます。あとは玉切りして完了しました。</p>

添付資料（写真）



